

## 平成 25 年度 事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日)

### [公 1] 吉川英治賞の授与

#### (イ) 吉川英治文学賞

吉川英治文学賞は平成 25 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに優秀な文学作品を発表した作家に贈呈しました。(第 48 回)

- ・選考委員…五木寛之 北方謙三 林真理子 平岩弓枝 宮城谷昌光 渡辺淳一(欠席)
- ・賞…正賞・賞牌/副賞・各金参百万円

#### ・選出方法

候補者の選出に漏洩のないよう、作家、画家、批評家及び各出版社の編集長、新聞社学芸部長、文化部長、ラジオ・テレビ・映画関係者、一般文化人等数百名の方々に文書で推薦を依頼しました。

推薦された作家は別に定めた本会の実施委員によって整理のうえ、数名を審議対象として選考委員会に提出し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

#### ・本年度受賞者

大沢在昌氏 『海と月の迷路』(毎日新聞社刊)

東野圭吾氏 『祈りの幕が下りる時』(講談社刊)

#### (ロ) 吉川英治文学新人賞

吉川英治文学新人賞は平成 25 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに新聞、雑誌、単行本等に優秀な小説を発表した作家の中から、最も将来性のある新人に贈呈しました。(第 35 回)

- ・選考委員…浅田次郎 伊集院静 大沢在昌 恩田陸 京極夏彦 高橋克彦
- ・賞…正賞・賞牌/副賞・金百万円

#### ・選考方法

候補者の選出に遺漏のないよう、作家、画家、批評家及び各出版社の編集長、新聞社学芸部長、文化部長、ラジオ・テレビ・映画関係者、一般文化人等数百名の方々に文書で推薦を依頼しました。

推薦された作家は別に定めた本会の実施委員によって整理のうえ、数名を審議対象として選考委員会に提出し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

#### ・本年度受賞者

和田竜氏 『村上海賊の娘(上・下)』(新潮社刊)

#### (ハ) 吉川英治文化賞

日本文化の向上に尽くし、讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少ない人、あるいは団体に贈呈しました。(第 48 回)

- ・選考委員…出久根達郎 堀田力 三浦朱門 柳田邦男 吉川英明

・賞…正賞・賞牌／副賞・各金百万円

・選考方法

候補者の選出に漏洩のないよう広く一般文化人、各出版社の編集長、新聞社学芸部長、文化部長、報道部長、ラジオ・テレビ関係者ならびに中央官庁、政府関係機関、公共企業体、地方公共団体等の関係者千数百名の方々に文書で推薦を依頼しました。

推薦された候補者は別に定めた本会の実施委員によって調査整理のうえ、選考委員会に提出し、選考委員は慎重審議の結果、次のように決定しました。

・本年度受賞者

加藤源重氏 「障害者用自助具制作者」

志賀高原漁業協同組合 「イワナの漁場を保全」

中一弥氏 「現役最高齢の挿絵画家」

以上吉川英治文学賞、吉川英治文学新人賞、吉川英治文化賞は「吉川英治賞」として、平成26年4月11日帝国ホテルで贈呈式を実施しました。

## [公2] 吉川英治記念館：吉川英治著作資料他の保存公開

故吉川英治が日本文化に及ぼした偉大な功績を記念して、近代文学に関する資料を収集保管し、かつ展示して一般の利用に供し、文化の発展に寄与するため記念館を運営しました。

・平成26年1月より開館を春季・秋季の開館としました。

[年度入館者数 12,297名(対前年比84.6/2ヵ月休館)(同日数比 88.86)]

・敷地内梅樹のウイルス感染のため、今期は29本の伐採を致しました。(残20本)

・平成26年2月中旬の大雪により、展示館及び母屋等の屋根、雨樋及び椎の大木等に破損被害がありました。修理等については損保会社の損害補填を考慮のうえ進める予定です。

□企画展について

### ①「観光と吉川英治」展

○ 会期：4月27日～6月30日(於館内)

○ 内容：梅郷の再生を祈念して、吉川英治が日本各地の観光について行った提言や自身の旅の様子を写真などで紹介。

### ②「青梅アートジャム 2013」(協力/会場と設営)

○ 会期：6月1日～7月7日

○ 内容：地元芸術家団体への会場と設営提供。ワークショップ、ギャラリートーク他実施。

### ③「吉野村時代の吉川英治」展(於館内)

○ 会期：8月24日～9月29日

○ 内容：吉野村時代の吉川英治を写真と資料で展示。

④「第16回写真コンテスト入賞作品」展（於館内）

○ 会期：10月5日～10月20日

○ 内容：当年度入賞作品の展示。

⑤「草思堂菊花」展（於庭内）

○ 会期：10月22日～11月12日

○ 内容：地元菊の会の作品を庭内に展示。

⑥「平成25年 アートプログラム青梅」展（協力／会場と設営）

○ 会期：11月2日～12月8日

○ 内容：青梅に関連のあるアーティストによる企画。

⑦「春期特別展示 『宮本武蔵』を中心に」

○ 会期：平成26年3月1日～6月1日

○ 内容：開館期間に対応させ『宮本武蔵』をテーマに展示。

⑧「3・11 文学館からのメッセージ」（全国文学館協議会共同展示）

○ 会期： 同上

○ 内容：「関東大震災から作家へ」と題し独自に展開。

□イベントについて

⑨「第5回草思堂落語の会」（於母屋）

○ 日時：4月14日（日）（応募者+関係者31名）

○ 内容：文子夫人を偲ぶ落語会。噺家・柳家禽太夫。

⑩「吉川英治展\_没後50年読み継がれる吉川英治文学」（主催菊池寛記念館・後援）

○ 日時：6月8日～7月21日（於高松市菊池記念館）

○ 内容：野間記念館、北九州市立文学館等々の巡回展。

⑪「英治忌」（於記念館）

○ 日時：9月7日（土）

○ 内容：英治の命日の集い、母屋を公開して抹茶・樽酒・冷茶を提供。

⑫「杉本美術館所蔵『新・平家物語』挿絵原画展」（主催青梅市立美術館・後援）

○ 日時：9月7日～10月27日（於青梅市立美術館）

○ 内容：杉本記念館所蔵の初出の作品を多数展示。

⑬「吉川英治文学賞受賞者 小池真理子さんと語るひととき」（於母屋）

○ 日時：10月6日（日）

○ 内容：第47回吉川賞受賞者の講演会。（応募者+関係者54名）

⑭「第6回吉川英治記念館文学散歩」（於青梅市内）

○ 日時：9月18日

○ 内容：「新・平家物語挿絵展」に合わせ周辺の美術館等を探訪。（応募者19名）

⑮「第16回写真コンテスト入賞者作品」館外展（於HCLフォトギャラリー-新宿御苑）

○ 会期：平成 26 年 2 月 6 日～2 月 19 日

○ 内容：当年度入賞作品の館外展示。

□ 営繕等について

- ・ 駐車場側御簾垣根の雪害による修理工事
- ・ 開館期変更看板改修工事（5カ所）

□ 資料の補修について

- ・ 平成 26 年度に収蔵庫の燻蒸を予定しているため個別の修復は見送りました。

### [収 1] 「音羽 Y F ビル」の賃貸事業

公的目的事業推進達成のための不動産（事務室ビル・駐車場・広告塔）の賃貸事業を継続実施しました。

後発事象として、平成 26 年 4 月上旬、音羽 Y F ビルの E P S 室内に大雨による漏水被害がありました。修理内容については現在建設会社と精査中ですが、26 年度中に修理をすることになります。（事業報告の詳細については添付資料にてご説明）

- ・ ビル所在地： 東京都文京区水道 2-9-2（8 階建 地下 2 階）
- ・ ビル竣工： 平成 2 年（築 24 年）
- ・ 事務室賃貸： キングレコードグループ（全室）
- ・ 駐車場： 同上
- ・ 広告塔： 三井住友ファイナンス&リース（1 件）  
キングレコード（1 件）

以上

## 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 特定資産運用益	62,961	
② 事業収益		
文学資料ほか公開自供収益	6,800,929	
不動産貸付事業収益	51,733,176	
事業収益計	58,534,105	
③ 雑収入	2,981,824	
経常収益計	61,578,890	
(2) 経常費用		
① 事業費		
吉川英治賞事業費	24,692,742	
文学資料ほか公開事業費	36,133,655	
不動産貸付事業費	16,257,955	
事業費計	77,084,352	
② 管理費	0	
経常費用計	77,084,352	
当期経常増減額	△ 15,505,462	
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益	6,044,328	
(2) 経常外費用	0	
当期経常外増減額	6,044,328	
法人税・事業費	70,000	
他会計振替額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 9,531,134	
一般正味財産期首残高	1,093,770,251	
一般正味財産期末残高	1,084,239,117	
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△ 6,044,328	
当期指定正味財産増減額	△ 6,044,328	
指定正味財産期首残高	182,247,952	
指定正味財産期末残高	176,203,624	
III 正味財産期末残高	1,260,442,741	

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
I 資金の部		
1 流動資産		
流動資産合計	69,095,010	
2 固定資産		
(1) 基本資産	43,072,916	
(2) 特定資産	166,745,523	
(3) その他固定資産	1,029,795,086	
固定資産合計	1,239,613,525	
資産合計	1,308,708,535	
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	6,184,834	
2 固定負債		
固定負債合計	42,080,960	
負債合計	48,265,794	
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
(うち基本財産への充当額)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	
指定正味財産合計	176,203,624	
2 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	
一般正味財産合計	1,084,239,117	
正味財産合計	1,260,442,741	
負債及び正味財産合計	1,308,708,535	